

第37期(平成18年3月期) 決算説明資料

ジャパンシステム株式会社

JASDAQ
(証券コード; 9758)



目次



- I. 当社グループ概要
- II. 平成18年3月期 決算概要(連結)
- III. 平成18年3月期 決算概要(単体)
- IV. 平成19年3月期 通期見通し

I. 当社グループ概要

会社概要



ジャパンシステム株式会社

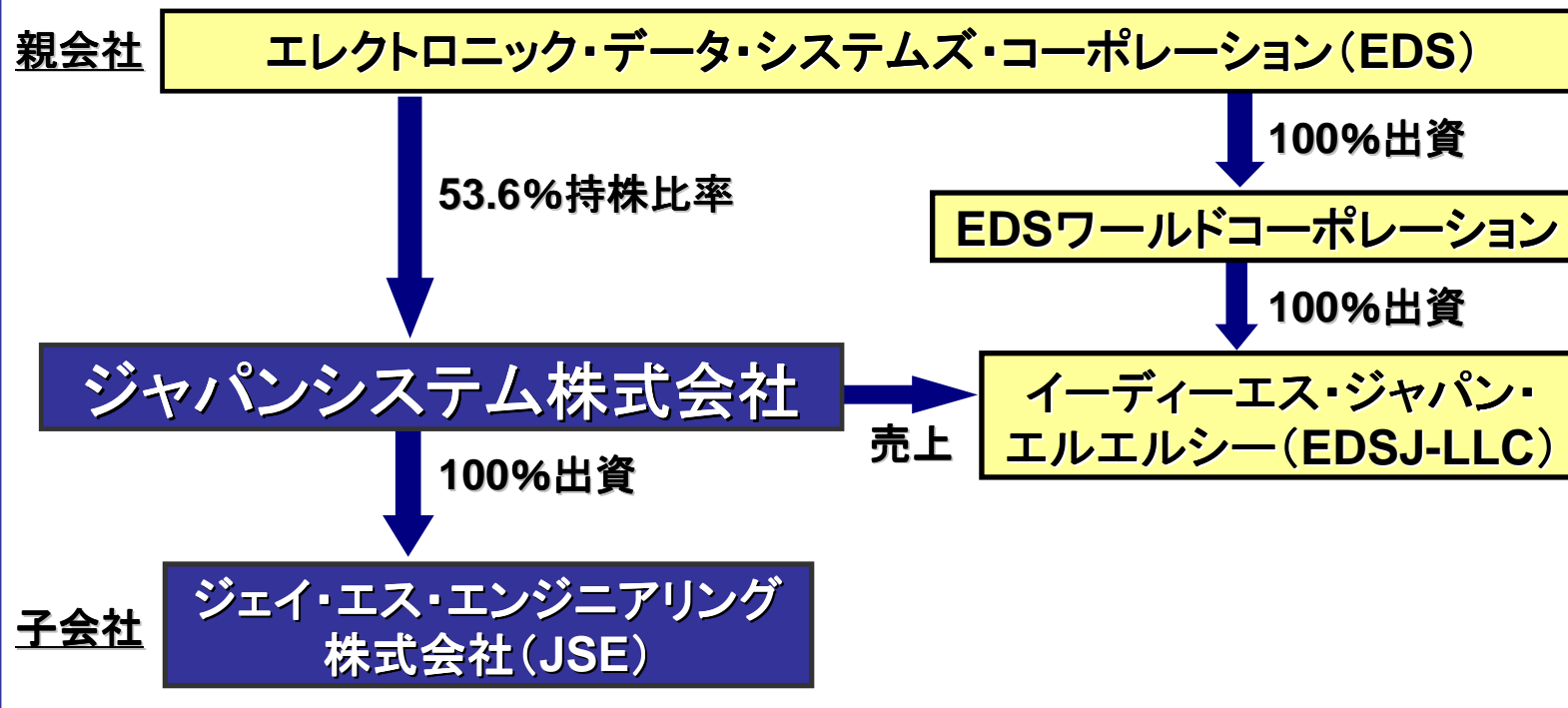
- ◇ 所在地 東京都世田谷区池尻2-31-24
- ◇ 代表者 代表取締役社長 知場 訓久
- ◇ 設立 昭和44年6月
- ◇ 資本金 13億259万円
- ◇ 事業内容 アプリケーションソフトウェア開発
パッケージソフトウェア開発
コンピュータ機器等販売
- ◇ 売上高 103億2,724万円(平成17年度)
- ◇ 社員数 602名(平成18年3月末)
- ◇ 事務所 東京イーストサイドオフィス(東京都江東区)、
北海道・東海・関西・九州支店

親会社及びグループ会社関係図



グループ会社

当社グループ(当社及び連結子会社)は、アメリカ合衆国テキサス州に本社を置く、エレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーション(EDS)を親会社として、日本国内において当社、子会社1社で構成されています。



グループ会社概要



ジェイ・エス・エンジニアリング株式会社

- ◇ 所在地 東京都世田谷区池尻2-31-24
- ◇ 代表者 代表取締役社長 磯野 勝彦
- ◇ 設 立 平成13年4月
- ◇ 資本金 3,000万円(出資比率100%)
- ◇ 事業内容 ソフトウェアの製造および運用管理
- ◇ 売上高 6億1,997万円(平成17年度)

Ⅱ.平成18年3月期 決算概要(連結)

損益計算書(連結)



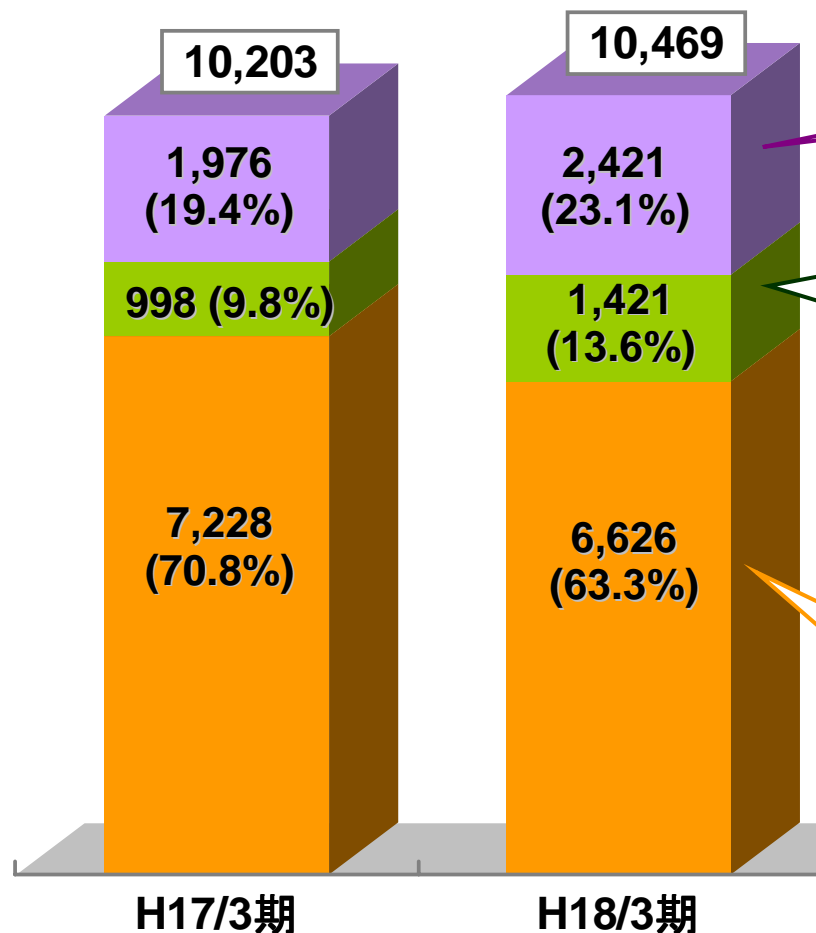
(単位:百万円、%)

	H17/3	H18/3	増減額	増減率
売上	10,203	10,469	+266	2.6%
売上総利益	1,695	1,845	+150	8.9%
(売上総利益率)	(16.6%)	(17.6%)		
営業利益	503	629	+125	24.9%
(営業利益率)	(4.9%)	(6.0%)		
経常利益	516	637	+121	23.5%
(経常利益率)	(5.1%)	(6.1%)		
当期純利益	259	283	+23	9.0%

サービス別売上推移(連結)



単位: 百万円、% ()内は構成比



コンピュータ機器等販売部門

パッケージソフトウェアの売上の伸びに比例したSI売上効果もあり、売上高は、前年比+445百万円、+22.5%

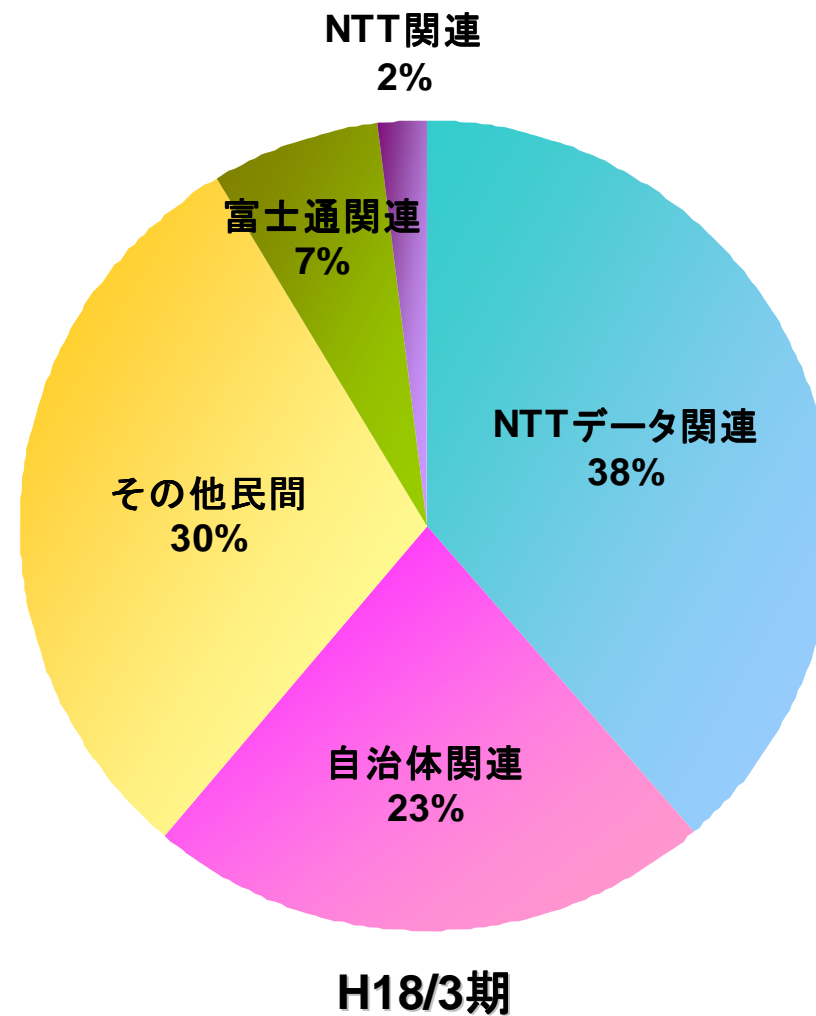
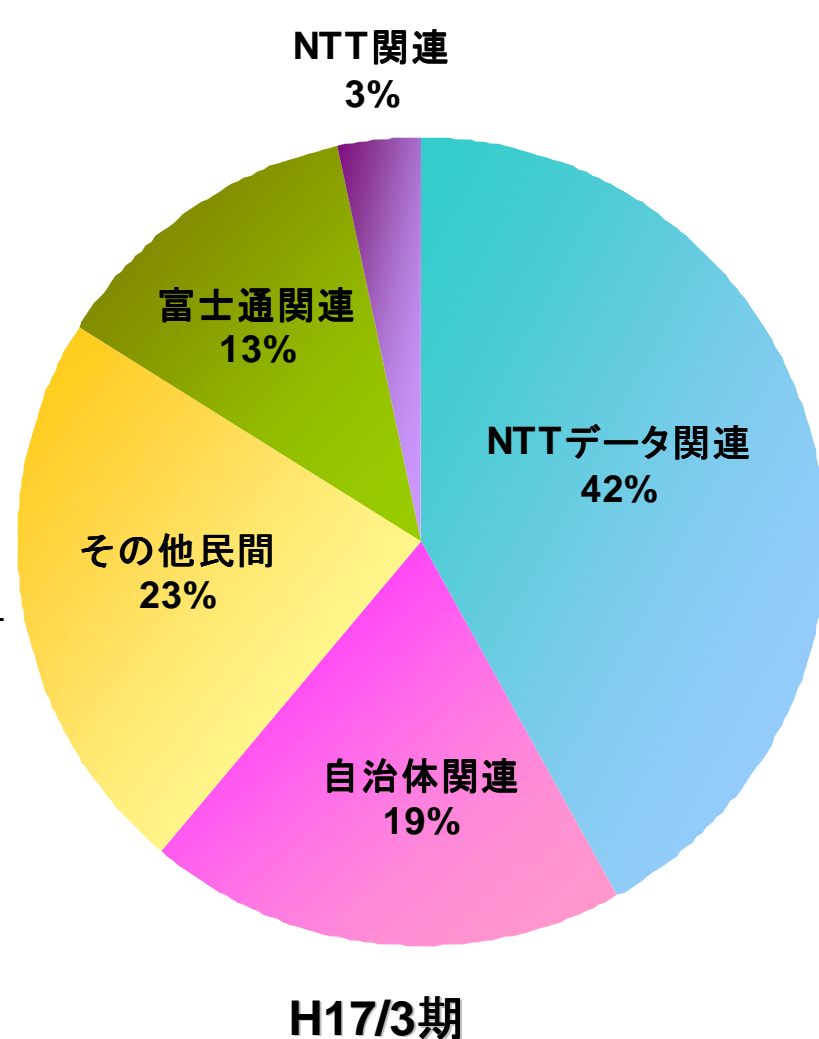
パッケージソフトウェア部門

行政運営支援サービス(FAST-Web版)の製品の品質が安定、自治体の合併商談も受注を促進。売上高は、前年比+423百万円、+42.4%

アプリケーションソフトウェア部門

市場の需要拡大傾向にも係わらず、ソフトウェア技術者の調達遅れが影響し、売上高は、前年比▲602百万円、▲8.3%

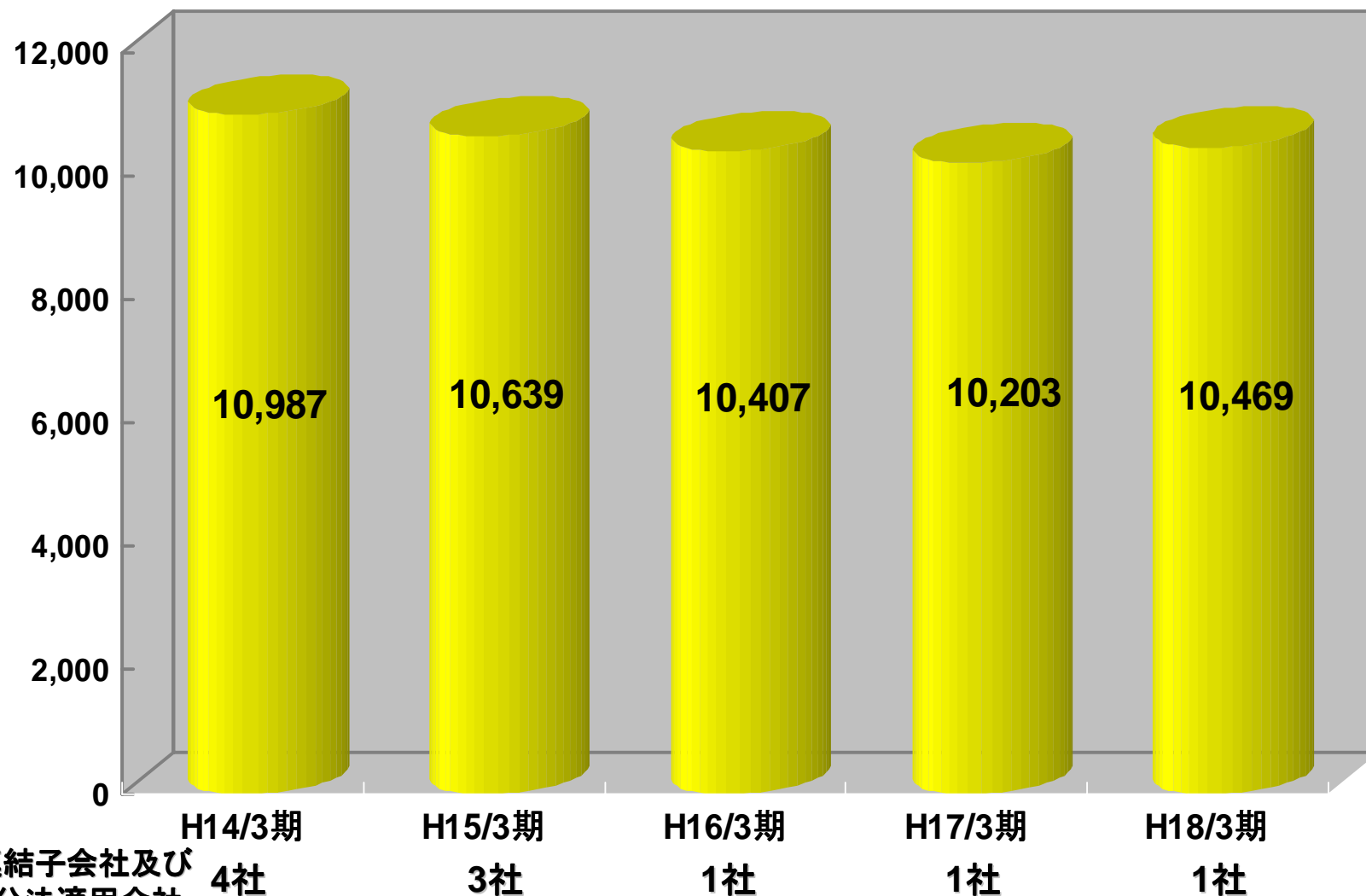
顧客別売上推移(連結)



売上推移(連結)



(単位:百万円)

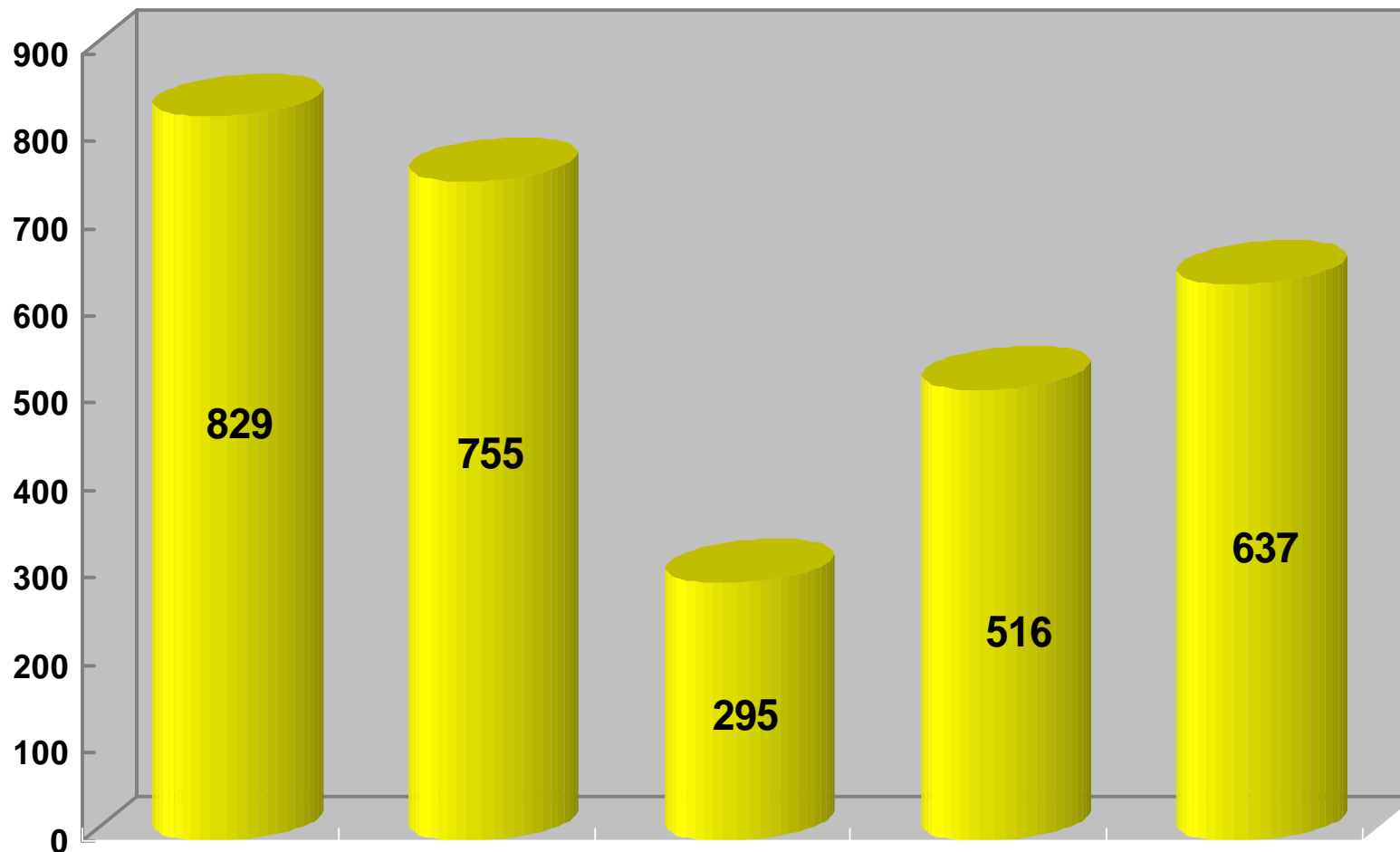


* 連結子会社及び
持分法適用会社

經常利益推移(連結)



(単位:百万円)



* 連結子会社及び
持分法適用会社
4社

H15/3期
3社

H16/3期
1社

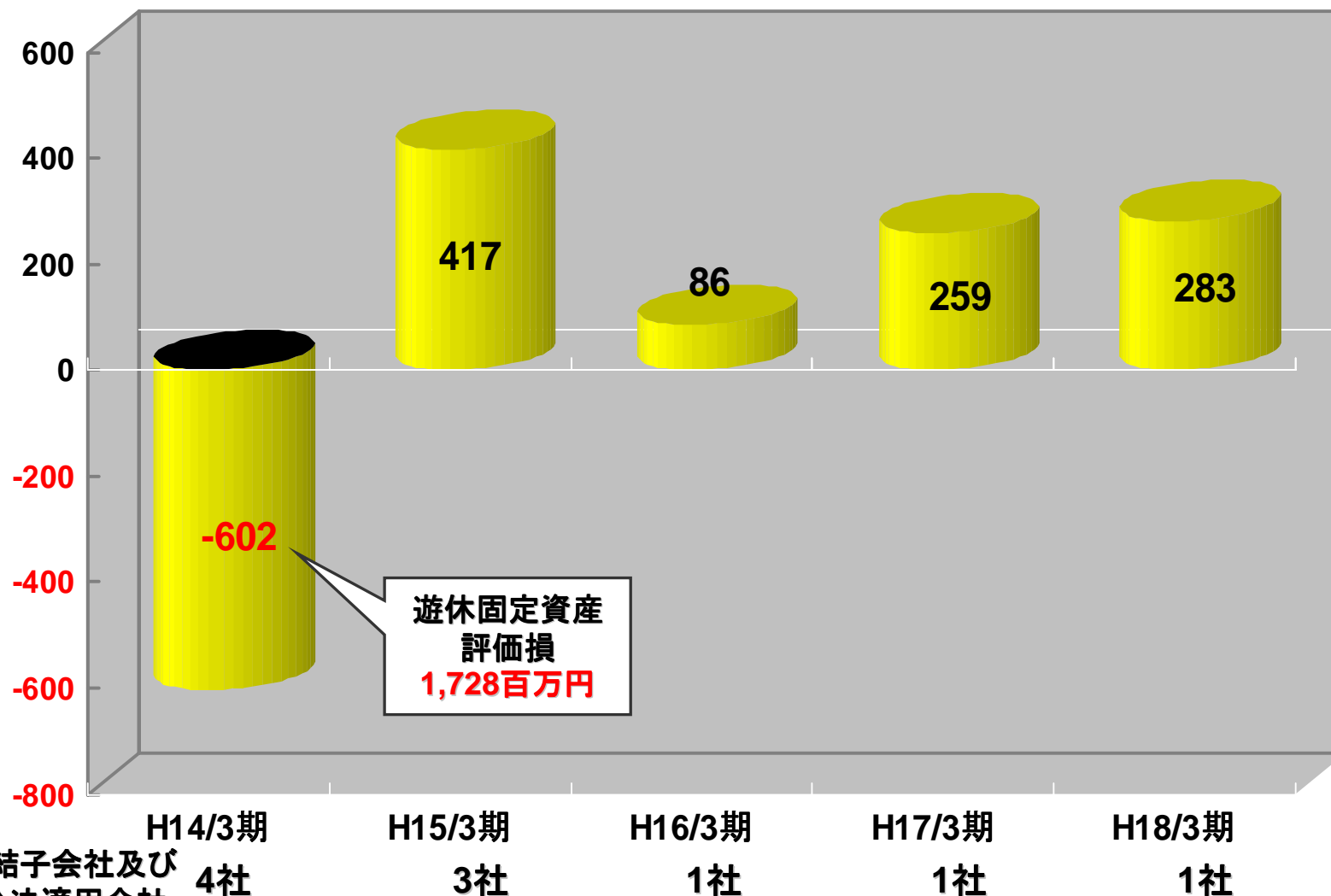
H17/3期
1社

H18/3期
1社

当期純利益推移(連結)



(単位:百万円)



* 連結子会社及び持分法適用会社

貸借対照表(連結)



(単位:百万円)

	H17/3期	H18/3期	増減額
流動資産	4,666	5,626	960
固定資産	1,657	1,541	▲116
有形固定資産	268	132	▲135
無形固定資産	191	115	▲76
投資その他の資産	1,197	1,293	95
資産合計	6,324	7,168	843
流動負債	1,576	2,146	569
固定負債	897	956	59
負債合計	2,474	3,103	629
資本金	1,302	1302	-
資本剰余金	1883	1883	-
利益剰余金	651	848	196
その他有価証券評価差額金	13	31	17
自己株式	▲2	▲2	-
資本合計	3,849	4,064	214
負債及び資本合計	6,324	7,168	843

流動資産 5,626(+960)百万円
 ・現金及び預金 2,704(+1,085)百万円

固定資産 1,541(▲116)百万円
 有形固定資産 132(▲135)百万円
 ・工具器具及び備品 78(▲131)百万円

流動負債 2,146(+569)百万円
 ・支払手形及び買掛金 872(+309)百万円
 ・未払法人税等 338(+303)百万円

固定負債 956(+59)百万円
 ・退職給付引当金 890(+50)百万円

資本合計 4,064(+214)百万円
 ・利益剰余金 848(+196)百万円

キャッシュ・フロー計算書(連結)



(単位:百万円)

	H17/3期	H18/3期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	1,034	1,201	166
投資活動による キャッシュ・フロー	16	▲36	▲53
財務活動による キャッシュ・フロー	-	▲78	▲78
現金及び現金同等物の 増加額	1,051	1,085	34
現金及び現金同等物の 期首残高	566	1,618	1,051
現金及び現金同等物の 期末残高	1,618	2,704	1,085

営業活動によるキャッシュ・フロー

1,201(+166)百万円

- ・税金等調整前当期純利益 503(+41)百万円
- ・売上債権の減少額 522(+221)百万円
- ・仕入債務の増加額 309(+766)百万円
- ・減損損失 129(+129)百万円
- ・たな卸資産の増加額 ▲361(▲284)百万円

投資活動によるキャッシュ・フロー

▲36(▲53)百万円

- ・敷金及び保証金の返還による収入 14(+7)百万円
- ・無形固定資産の取得による支出 ▲31(▲21)百万円
- ・敷金及び保証金の差し入れによる支出 ▲11(▲9)百万円

財務活動によるキャッシュ・フロー

▲78(▲78)百万円

- ・配当金の支払額 ▲78(▲78)百万円

Ⅲ.平成18年3月期 決算概要(単体)

損益計算書(単体)



(単位:百万円、%)

	H17/3	H18/3	増減額	増減率
売上	10,052	10,327	+274	2.7%
売上総利益	1,680	1,831	+150	9.0%
(売上総利益率)	(16.7%)	(17.7%)		
営業利益	498	623	+124	25.0%
(営業利益率)	(5.0%)	(6.0%)		
経常利益	511	631	+120	23.6%
(経常利益率)	(5.1%)	(6.1%)		
当期純利益	256	279	+22	8.9%

1株当たり当期純利益	9円54銭	10円18銭
1株当たり年間配当金	3円	4円

貸借対照表(単体)



(単位:百万円)

	H17/3期	H18/3期	増減額
流動資産	4,615	5,332	716
固定資産	1,687	1,570	▲117
有形固定資産	268	132	▲135
無形固定資産	191	115	▲76
投資その他の資産	1,227	1,322	94
資産合計	6,303	6,902	599
流動負債	1,562	1,892	329
固定負債	896	954	58
負債合計	2,459	2,847	388
資本金	1,302	1302	-
資本剰余金	1883	1883	-
利益剰余金	645	839	193
その他有価証券評価差額金	13	31	17
自己株式	▲2	▲2	-
資本合計	3,844	4,055	211
負債及び資本合計	6,303	6,902	599

流動資産 5,332(+716)百万円
 ・現金及び預金 2,664(+1,084)百万円

固定資産 1,570(▲117)百万円
 有形固定資産 132(▲135)百万円
 ・工具器具及び備品 79(▲131)百万円

流動負債 1,892(+329)百万円
 ・未払法人税等 337(+302)百万円

固定負債 954(+58)百万円
 ・退職給付引当金 888(+49)百万円

資本合計 4,055(+211)百万円
 ・利益剰余金 839(+193)百万円

IV.平成19年3月期 通期見通し(連結)

通期連結業績予想



(単位:百万円、%)

	H18/3	H19/3	増減額	増減率
売上	10,469	11,500	+1,031	9.8%
売上総利益	1,845	1,917	+72	3.9%
(売上総利益率)	(17.6%)	(16.6%)		
営業利益	629	660	+31	4.9%
(営業利益率)	(6.0%)	(5.7%)		
経常利益	637	660	+23	3.6%
(経常利益率)	(6.1%)	(5.7%)		
当期純利益	283	369	+86	30.4%

通期単体業績予想



(単位:百万円、%)

	H18/3	H19/3	増減額	増減率
売上	10,327	11,300	+973	9.4%
売上総利益	1,831	1,907	+76	4.2%
(売上総利益率)	(17.7%)	(16.9%)		
営業利益	623	650	+27	4.3%
(営業利益率)	(6.0%)	(5.8%)		
経常利益	631	650	+19	3.0%
(経常利益率)	(6.1%)	(5.8%)		
当期純利益	279	364	+85	30.5%
1株当たり当期純利益	10円18銭	13円98銭		
1株当たり年間配当金	4円	4円		

対処すべき課題



IT投資が意欲的に進められるこの局面で
競争と伍して更に差別化していくにあたり
以下の取り組みに注力していく所存であります。

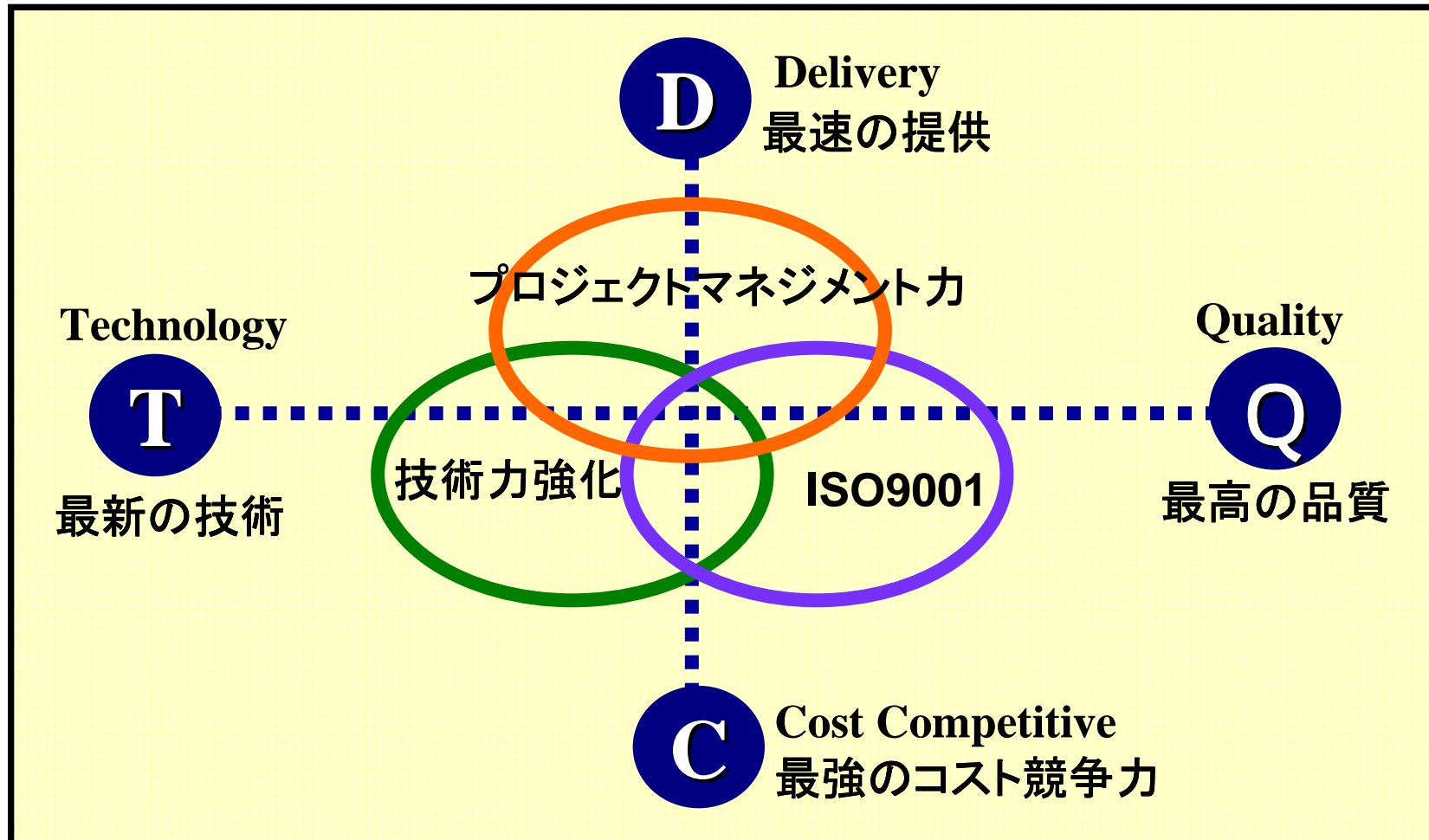
①ISO9001を基盤とした一層の品質向上
のための構築への取り組み

②安心と安全を保障するための
情報セキュリティシステム構築への取り組み

③最大顧客満足の獲得を目指した
トータルソリューション提案への取り組み

対処方針①

品質・コスト競争力、技術力強化の取り組み



対処方針②

ジャパンシステムはお客さまとの信頼関係を高め、安心してシステム構築を任せられる企業を目指し、更なる情報セキュリティの運営強化に努めてまいります。

お客さまの安全・安心

- ・情報セキュリティ
マネジメントシステム (ISMS)
- ・プライバシーマーク

- ・個人情報保護管理者、
個人情報部門責任者体制の設置
- ・全社員、協力会社社員に対する
個人情報保護教育の徹底



対処方針③



親会社の日本における子会社である
EDSJ-LLCとの協業体制(One Japan)を強化
→競争力の強化、競合他社との差別化を図る



- ・システム開発力
- ・システム構築力
- ・ネットワークビジネス
- ・通信、公共機関 分野に強み



- ・アウトソーシングノウハウ
- ・卓越したプロダクト調達力
- ・グローバルネットワーク
- ・金融、製造、自動車、流通分野に強み

- ・両社の営業チャネルを相乗的に活用した営業展開

具体的な取組状況等



① サービスカテゴリの強化

- ・技術分野、業種分野の特化施策の強化
- ・サービスデリバリーモデルの構築

② 事業基盤の強化

- ・コンプライアンス・セキュリティ施策の強化
- ・財務体質の強化

③ 営業基盤の強化

- ・業種別営業施策の展開
- ・注力分野の設定と戦略製品の設定
- ・グループ総合力での顧客訴求力の強化

ロゴマークの変更について



2006年4月1日、当社ロゴマークを変更しました。



「先進性」、「スピード感」、「ダイナミックさ」、「競争優位性」を右肩上がりのリングで表現、また、リングはITネットワークをイメージしています。更に、日本の象徴である日の丸(JAPAN)をシンボライズすると共に、革新性をアピールしています。

新スローガン制定について



2006年4月1日、新スローガンを制定しました。

新スローガン:

「Total Solution Provider For Innovation」

新スローガンである「Total Solution Provider For Innovation」は、これまでジャパンシステム(株)が培ってきたビジネスノウハウを活かし、コンサルティングからアプリケーション、ハードウェア、ネットワーク、保守運用までをトータルで提供するソリューションプロバイダーとして自らが迅速且つダイナミックに”変革(Innovation)”し続ける企業でありたいという思いと、お客様の”変革(Innovation)”をお手伝いするよきパートナーであり続けたいという思いを表しています。

本資料についてのご注意



本資料中の予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の経済情勢や多様な要因により、予想数値と大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ

ジャパンシステム株式会社

人事総務本部 総務部

Tel; 03-3795-1311